

(様式第2号)

事業所名 グループホーム やどりぎ

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 22年 4月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 法人の防災訓練への参加や勉強会での知識習得を行っているが、グループホーム独自の訓練は不十分であり、防災に関しての地域との連携ができていない。	防災に関して、地域から協力が得られるような体制を築く。	防災に関して、地域との協力体制がとれるように、自治会長、消防団、近隣住民への働きかけを行い、防災訓練への参加協力していただく。	3ヶ月
2	6	○身体拘束をしないケアの実践 身体拘束は行っていないが、安全面を考慮し、施設内を一部施錠しており、鍵の開放はできていない。	鍵をかけずに安全に過ごして頂けるよう工夫する。	入居者一人一人の行動、予測されるリスクを把握し、安全に過ごして頂けるように見守りや付き添いを徹底する。	6ヶ月
3	4	○運営推進会議を活かした取り組み 会議に行政や民生委員、自治会長には参加してもらっているが、家族の参加が少なく、十分に意見交換がなされていない面がある。	家族の方々が、できるだけ参加して頂けるように呼びかけを行う。	今まで文章での案内のみであったが、再度電話でも参加の協力をお願いした結果、4月は2家族の参加協力を得る事ができた。今後も協力を要請していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。